



2021年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月10日

上場会社名 株式会社 リンガーハット
 コード番号 8200 URL <https://www.ringerhut.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐々野 諸延

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広

TEL 03-5745-8611

四半期報告書提出予定日 2020年7月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	7,163	39.1	2,377		2,494		1,782	
2020年2月期第1四半期	11,770	0.4	673	14.1	631	10.7	312	142.8

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 1,819百万円 (%) 2020年2月期第1四半期 233百万円 (203.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	71.60	
2020年2月期第1四半期	12.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第1四半期	40,509	16,531	40.8	663.28
2020年2月期	33,717	18,471	54.7	741.29

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 16,512百万円 2020年2月期 18,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		5.00		5.00	10.00
2021年2月期					
2021年2月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年2月期の配当につきましては「未定」とさせていただきます。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

新型コロナウイルス感染症拡大により、その影響を現時点で合理的に算定することが非常に困難であるため、2021年2月期の通期業績予想につきましては「未定」とさせていただきます。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	26,067,972 株	2020年2月期	26,067,972 株
期末自己株式数	2021年2月期1Q	1,173,324 株	2020年2月期	1,175,988 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	24,892,867 株	2020年2月期1Q	24,886,758 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、[添付書類] 6ページ「今後の見通し」をご覧ください。
- (2) 本資料のサマリー情報、[添付書類] 2ページ「経営成績等の概況」及び9ページ「セグメント情報」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い消費活動が著しく停滞し、さらに、米中貿易摩擦の激化など世界経済の不確実性も高まっております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた休業要請や外出自粛による来店客数の激減に加え、消費税増税の影響も継続しており、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の中でも、当社グループは食の「安全・安心・健康」の向上に継続して取り組んでまいりました。また、『全員参加で、更なる成長を目指そう』をスローガンに、強固な企業体質づくりとともに、企業価値向上に努めてまいりました。

コロナ禍の施策としては、自宅でも出来たての商品を楽しんでもらうために、出前代行サービス対応可能店舗を拡大するなど、テイクアウト・デリバリーの需要増加にも対応いたしました。また、新たなテイクアウト商品の開発と販売強化、スマートフォンを利用したテイクアウト商品の事前決済システムや店舗業務効率化を目的とした自動発注システムの導入などを積極的に進めております。

国内の出退店につきましては、7店舗を出店し7店舗を退店いたしました。さらに、収益改善が見込めない店舗の退店等により事業の収益性を改善してまいります。

その結果、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内799店舗、海外16店舗の計815店舗(うち直営店舗594店舗、フランチャイズ店舗221店舗)となりました。

既存店の売上高につきましては、当社グループ全店舗の当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は56.9%となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は71億63百万円(前年同期比39.1%減)、営業損失は23億77百万円(前年同期営業利益6億73百万円)、経常損失は24億94百万円(前年同期経常利益6億31百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は17億82百万円(前年同期親会社に帰属する四半期純利益3億12百万円)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、2020年2月より春の季節商品「あさりたっぷりちゃんぽん」を昨年よりもあせりを更に増量し期間限定で販売いたしました。また同年4月より夏の定番商品「冷やしちゃんぽん」にピリ辛オイルを加え、新たに辛さと旨みが味わえる夏らしい商品として販売しております。

出退店につきましては、国内では7店舗を出店し2店舗を退店、海外では1店舗を退店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で694店舗、海外で14店舗の計708店舗(うちフランチャイズ店舗203店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は54.6%となり、売上高は54億24百万円(前年同期比40.4%減)、営業損失は20億74百万円(前年同期営業利益4億43百万円)となりました。

(とんかつ事業)

「とんかつ事業」では、2020年3月より季節商品「重ねかつ」シリーズ3種類と「海鮮ふらいととんかつ膳」を期間限定で販売いたしました。「重ねかつ」シリーズのうち、「二種の重ねかつ膳」は季節限定商品としては初となるランチメニューとして販売いたしました。

出退店につきましては、4店舗を退店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は国内で105店舗(和食業態の長崎卓袱浜勝、とんかつ大學を含む)、海外で2店舗の計107店舗(うちフランチャイズ店舗18店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は65.2%となり、売上高は16億74百万円(前年同期比35.6%減)、営業損失は3億36百万円(前年同期営業利益1億49百万円)となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全等が主な事業であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は4億33百万円(前年同期比18.3%減)、営業利益49百万円(同36.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67億91百万円増加し405億9百万円となりました。これは主に現金及び預金を中心とした流動資産の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ87億31百万円増加し239億77百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ19億39百万円減少し165億31百万円となりました。これは主に利益剰余金19億7百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績予想につきましては、国内における新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急事態宣言が解除された今でも終息時期の見通しがたかない状況です。

従いまして、2021年2月期の連結業績予想の算定は「未定」とさせていただき、今後の情勢や店舗営業状況の推移により、合理的な見通し数値が算定できる状況になりましたら、速やかに通期予想を開示させていただきますので、なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,208,638	9,045,075
売掛金	1,148,959	904,907
商品及び製品	198,940	220,786
仕掛品	6,307	18,159
原材料及び貯蔵品	358,071	376,024
前払費用	391,407	466,411
未収入金	1,276,926	642,495
その他	188,819	246,498
流動資産合計	5,778,070	11,920,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,202,421	12,026,874
機械装置及び運搬具(純額)	1,393,251	1,377,175
土地	6,450,108	6,418,606
リース資産(純額)	126,953	116,478
建設仮勘定	53,643	135,247
その他(純額)	993,294	993,231
有形固定資産合計	21,219,672	21,067,613
無形固定資産		
無形固定資産	473,716	453,627
投資その他の資産		
投資有価証券	511,233	486,049
繰延税金資産	1,389,242	2,276,175
退職給付に係る資産	96,349	94,940
差入保証金	1,104,439	1,091,961
建設協力金	76,680	74,087
敷金	2,726,311	2,730,403
その他	364,043	336,421
貸倒引当金	△22,605	△22,605
投資その他の資産合計	6,245,694	7,067,432
固定資産合計	27,939,082	28,588,672
資産合計	33,717,152	40,509,032

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	958,335	620,777
1年内償還予定の社債	316,000	316,000
短期借入金	700,000	4,150,000
1年内返済予定の長期借入金	1,530,834	2,313,622
リース債務	118,476	112,313
未払金	764,096	546,003
未払費用	1,677,594	1,758,746
未払法人税等	224,189	88,858
未払消費税等	460,524	155,331
株主優待引当金	100,274	88,768
店舗閉鎖損失引当金	6,666	7,160
販売促進引当金	4,468	—
資産除去債務	5,004	44,373
その他	619,577	528,630
流動負債合計	7,486,042	10,730,586
固定負債		
社債	598,000	440,000
長期借入金	3,464,591	9,188,884
長期未払金	542,649	541,573
リース債務	270,586	252,961
株式給付引当金	156,351	151,577
退職給付に係る負債	787,696	795,338
長期預り保証金	391,047	383,400
資産除去債務	1,324,662	1,301,183
その他	224,225	192,218
固定負債合計	7,759,809	13,247,137
負債合計	15,245,851	23,977,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	7,020,017	7,020,017
利益剰余金	4,908,328	3,000,473
自己株式	△2,749,756	△2,745,089
株主資本合計	18,181,352	16,278,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,508	57,170
為替換算調整勘定	46,088	39,944
退職給付に係る調整累計額	160,274	136,951
その他の包括利益累計額合計	270,870	234,066
非支配株主持分	19,078	19,078
純資産合計	18,471,301	16,531,308
負債純資産合計	33,717,152	40,509,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	11,430,074	6,947,372
売上原価	3,732,710	2,822,609
売上総利益	7,697,364	4,124,762
その他の営業収入	340,601	215,677
営業総利益	8,037,965	4,340,440
販売費及び一般管理費	7,364,263	6,717,845
営業利益又は営業損失(△)	673,701	△2,377,404
営業外収益		
受取利息	789	711
受取配当金	205	243
未回収利用券受入益	—	9,874
受取補償金	6,814	—
その他	3,721	6,552
営業外収益合計	11,531	17,383
営業外費用		
支払利息	9,709	13,553
為替差損	19,584	21,756
リース解約損	972	4,870
持分法による投資損失	18,085	23,790
支払手数料	—	55,000
その他	5,710	15,677
営業外費用合計	54,062	134,648
経常利益又は経常損失(△)	631,170	△2,494,670
特別利益		
固定資産売却益	—	15,709
特別利益合計	—	15,709
特別損失		
固定資産売却損	—	1,379
固定資産除却損	17,548	4,461
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	3,000
減損損失	43,552	106,714
特別損失合計	61,101	115,555
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	570,068	△2,594,516
法人税等	257,929	△811,998
四半期純利益又は四半期純損失(△)	312,138	△1,782,518
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	312,138	△1,782,518

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	312,138	△1,782,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,849	△7,337
為替換算調整勘定	13,340	△6,694
退職給付に係る調整額	△24,669	△23,322
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	550
その他の包括利益合計	△78,201	△36,804
四半期包括利益	233,937	△1,819,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,937	△1,819,323

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大により2020年4月7日に緊急事態宣言が発せられたことを受け、当社は一部店舗について臨時休業を実施し、それ以外の店舗についても営業時間を短縮し厳重な対策を実施した上で営業を行っておりました。その後、5月25日に全国で緊急事態宣言が解除され、さらに6月19日には東京都における飲食店の営業時間短縮要請も終了し、当社においても段階的に平常時の営業時間に戻しております。

内閣官房から発出される同感染症に関する情報、政府及び各自治体における各種取り組み等を参考にしうえて、緊急事態宣言解除後は上半期に渡り徐々に正常化すると仮定しており、当該仮定をもとに会計上の見積り(固定資産の減損等)を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	9,107,641	2,601,016	62,018	11,770,675	—	11,770,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	468,789	468,789	△468,789	—
計	9,107,641	2,601,016	530,807	12,239,464	△468,789	11,770,675
セグメント利益	443,816	149,476	78,929	672,222	1,479	673,701

- (注) 1. セグメント利益の調整額1,479千円には、セグメント間取引消去12,642千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△11,163千円が含まれております。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗及び閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は35,096千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は8,455千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注)3						
外部顧客への売上高	5,424,434	1,674,871	63,743	7,163,049	—	7,163,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	370,061	370,061	△370,061	—
計	5,424,434	1,674,871	433,805	7,533,111	△370,061	7,163,049
セグメント利益 又は損失(△)	△2,074,626	△336,133	49,964	△2,360,794	△16,609	△2,377,404

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△16,609千円には、セグメント間取引消去△1,113千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△15,496千円が含まれております。
 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。
 3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は89,025千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は17,689千円であります。

3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2021年 2月期 第1四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	4,399	1,442	5,841	1,539	318	1,857	443	98	8,241
	店舗数 (店)	505	203	708	89	18	107	—	—	815
2020年 2月期 第1四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	7,657	2,808	10,466	2,419	447	2,867	344	129	13,807
	店舗数 (店)	492	204	696	94	18	112	—	—	808
対前年比率	売上高	57.4%	51.4%	55.8%	63.6%	71.1%	64.8%	128.5%	76.2%	59.7%
	店舗数	102.6%	99.5%	101.7%	94.7%	100.0%	95.5%	—	—	100.9%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粹比較ができるように、参考資料として掲示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。